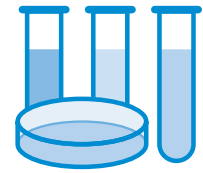


細菌検査統計報告 (当検査センター受託分)

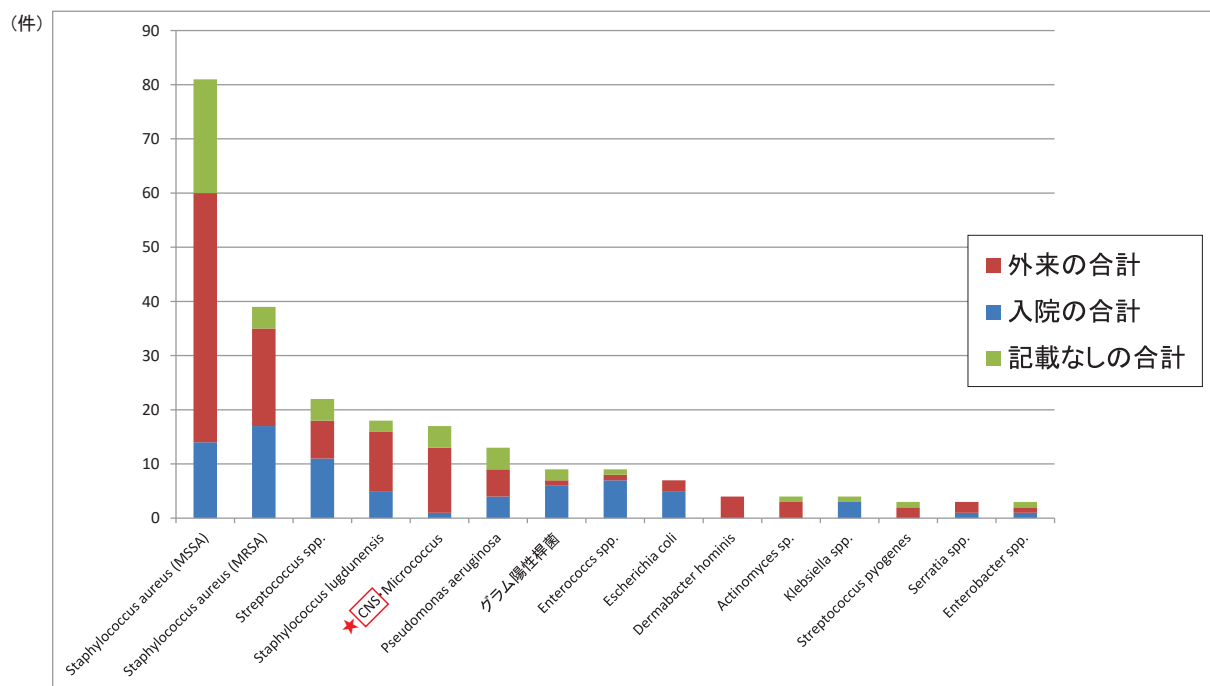


当検査センターで受託した細菌検査における統計資料を一部取り上げご報告いたします。全体の情報は当検査センターホームページに掲載されていますので、併せて診療にお役立ていただけたら幸いです。

今回は、膿の細菌検出状況と、薬剤耐性菌分離状況を掲載いたします。

【細菌検出状況】

【膿】細菌検出状況 2022年01月



コアグラゼ試験陰性の *Staphylococcus* 属はコアグラゼ陰性ブドウ球菌 (CNS) と総称され、ヒトや動物の皮膚の常在菌叢として存在しています。健常人においては通常問題にはなりません。免疫能が低下した患者や血管カテーテルなどの人工物が挿入されている患者には感染症を引き起こします。

ヒトから検出される主な菌種には *S. epidermidis*、*S. cohnii*、*S. capitis*、*S. haemolyticus*、*S. lugdunensis* などがあります。

【薬剤耐性菌分離状況】

2022年1月分

耐性菌名		呼吸器系		消化器系		泌尿器系		血液・穿刺液系		その他(膿など)	
		耐性率(%)	耐性菌件数	耐性率(%)	耐性菌件数	耐性率(%)	耐性菌件数	耐性率(%)	耐性菌件数	耐性率(%)	耐性菌件数
ESBL(基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ産生菌)	Escherichia coli	44%	14	19%	5	29%	112	45%	10	11%	1
	Klebsiella pneumoniae	13%	7	0%	0	18%	14	13%	2	45%	5
	Proteus mirabilis	59%	10	—	0	50%	24	36%	4	0%	0
	Klebsiella oxytoca	0%	0	—	0	6%	1	0%	0	0%	0
CRE(カルバペネム耐性腸内細菌科細菌)		0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0
MDRP(多剤耐性緑膿菌)		0%	0	—	0	0%	0	—	0	0%	0
MBL(メタロβ-ラクタマーゼ産生菌)		0.78%	1	—	0	0%	0	—	0	3%	1
MDRA(多剤耐性アシネトバクター)		0%	0	—	0	0%	0	0%	0	0%	0
MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌) ※1		65%	158	36%	17	62%	29	54%	7	29%	77
PRSP(ペニシリン耐性肺炎球菌)		0%	0	—	0	0%	0	0%	0	0%	0
VRE(バンコマイシン耐性腸球菌)		10%	1	30%	3	4%	6	0%	0	0%	0
BLNAR(β-ラクタマーゼ非産生アンピシリン耐性 H. influenzae)		5%	3	—	0	0%	0	—	0	11%	1
BLPAR(β-ラクタマーゼ産生アンピシリン耐性 H. influenzae)		3%	2	—	0	0%	0	—	0	0%	0
BLPACR(β-ラクタマーゼ産生アモキシシリン・クラバン酸耐性 H. influenzae)		0%	0	—	0	0%	0	—	0	0%	0

耐性率 = (材料別耐性菌件数) ÷ (材料別検出菌件数) × 100

耐性率が「—」で表示されているものは、材料別検出菌の検出がないものです

※1 耐性率 = (材料別 MRSA 件数) ÷ (材料別黄色ブドウ球菌件数) × 100

2022年1月は、メタロβ-ラクタマーゼ(MBL)産生菌が合計2件検出されています。

メタロβ-ラクタマーゼ産生菌はカルバペネム系薬をはじめとするモノバクタム系薬以外のβ-ラクタム系抗菌薬すべてを加水分解する酵素を産生する耐性菌で、β-ラクタム系薬では治療できないとされています。

当検査センターホームページでは細菌検出状況(検査材料別)、細菌薬剤感受性情報(菌種別)、薬剤耐性菌分離状況情報についての情報をご覧ください。 <http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp/>

検査科微生物係